

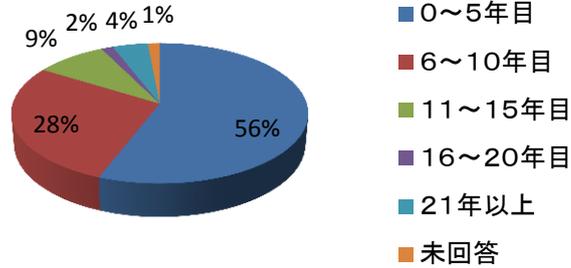
一般社団法人 静岡県作業療法士会  
 平成27年度 学術部MTDLP研修会ABコース〈東部地区〉アンケート結果  
 テーマ:生活行為向上マネジメント

日時:平成27年7月26日(日) 10:00~16:00  
 開催場所:富士リハビリテーション専門学校  
 参加者:73名 アンケート提出者:68名 回収率:93.2%

1、現在の経験年数と所属区分について

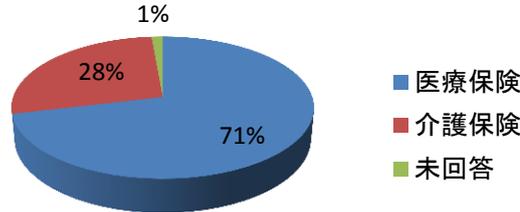
経験年数

0~5年目	38
6~10年目	19
11~15年目	6
16~20年目	1
21年以上	3
未回答	1



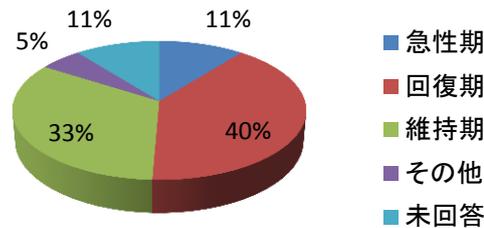
領域区分

医療保険	52
介護保険	20
未回答	1



病期区分

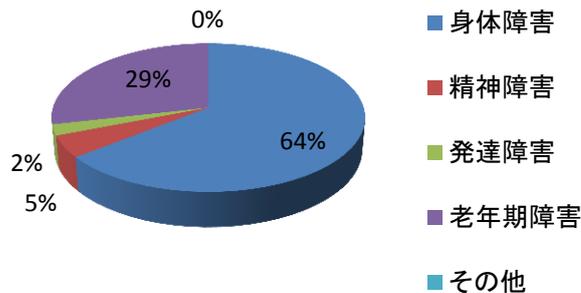
急性期	8
回復期	30
維持期	25
その他	4
未回答	8



その他:外来、デイケア、訪問、終末期

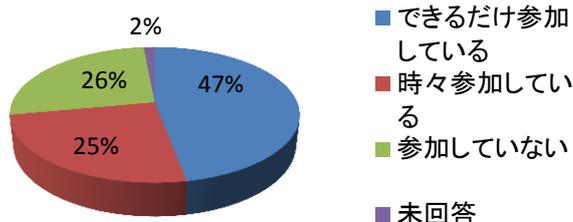
分野

身体障害	54
精神障害	4
発達障害	2
老年期障害	24
その他	0



## 2、退院調整会議またはケアプラン会議への参加頻度について

できるだけ参加している	32
時々参加している	17
参加していない	18
未回答	1



### 【できるだけ参加している】

- ・退院調整の看護師に出席を求められる。
- ・スケジュールに合わせて参加できる職員が参加している。
- ・日程が合えば担当者会議は参加している。
- ・互いのスケジュールの問題で出られないこともある。退院前訪問時にサービス担当者とその場で話し合いをして終わりということもある。

- ・患者様に必要な関わりを、方法も含めて伝える必要があるため。
- ・共通認識、目標に沿って支援を進めたいため。
- ・申し送りを確実にを行うため。
- ・情報共有のため。
- ・利用者様の情報を得て、こちらからも情報が伝えられるため。
- ・他職種へ対象者の身体状況やADL等の情報提供のため。
- ・各職種が集まり、再確認出来るようにするため。
- ・退院後の指導を要する場合があるため。
- ・OTの意見が必要と考えるため。
- ・担当者と顔を見合わせて話をする事で、納得いくまで話しういが出来ると思うから。
- ・申し送り票など紙面では伝えきれない。地域との連携のため直接会って話したい。
- ・ケアマネジャーに退院指導など分かりやすく説明するため。
- ・本人、家族の意向、他職との連携や確認のため。
- ・作業療法士として、生活の場となっている所で過ごされている方々について他スタッフとのすり合わせを十分行った上で関わる事が重要と思う。必要と思っていることを伝える役割もある。

### 【ときどき参加している】

- ・人間的に毎回参加できないため。本来は参加したいと思っている。
- ・リハスタッフが少なく、毎回は参加できない。
- ・週間単位取得で余裕がある時は参加する。
- ・呼ばれていない。忙しいと思われる。
- ・ワーカーが主に行っており、こちらが話をするか、話が合った時のみ参加している。
- ・利用者様の新規利用時の担当者会議に出席し、ケアプランにつながる会議となっている。
- ・ケアマネ等と必要な物品などの話もするため。家族への最終的な機能説明や注意点を説明するため。
- ・その利用者のニーズ、状況を確認していきたいから。

### 【参加していない】

- ・退院前訪問指導やケア会議としてケアマネと話す機会はあるが、それ以外のケア会議のような場に参加する機会はないため。
- ・地域包括ケア病棟があり、その担当になっている専属のOTが毎回会議に参加しているため。
- ・新人のため、そのような経験がない。(3)
- ・機会がなくできていない。
- ・参加できる環境が整っていない。
- ・まだそれ以前の勉強段階にいる。
- ・そのアナウンスがない。業務上席を外せない。
- ・役職者のみ参加している。

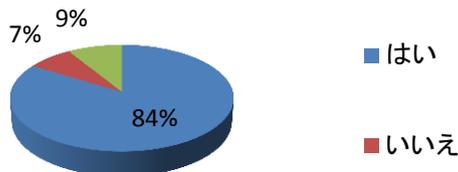
**【作業療法士としてどのような内容を説明するように心掛けていますか】**

ADL	42	対象者と合意した退院後の目標	13
IADL	35	心身機能・構造	28
活動・参加	29	退院後の練習・支援プラン	25
環境	28	問題点	22
ニード	19	予後予測	13
対象者の強み・利点	22	疾病・障害	8
対象者の不安・心配事	31	改善・維持の可能性	16

その他：家族が参加されていない場合は家族の意向や関係性等御家族の生活に及ぼす問題点や予測される利点・問題点本人家族の本音等を介入のポイントとして伝える  
ケースにより、本人家族援助者に必要奈古とを説明する

**3、今後「生活行為向上マネジメント」を活用したいと思いますか？**

はい	57
いいえ	5
どちらでもない	6



**【はい】**

**対象者について考える時に活用**

- ・患者様について考えることが出来るため。
- ・対象となる方1人1人について、本人、家族、支援者等関わる人全員で見ることが出来る形式でまとめることが可能であり、より良い支援が出来ると考えられるため。
- ・細かく分析できて良い。ただ実際に使うとなると1症例にどの位時間がかかるのかと思う。
- ・患者様の希望が分かりやすく、長期を見据えたプランを立てる考えの補助になりそうだから。
- ・患者様の全体像を把握しやすいと考えられるため。
- ・対象者の意向を汲み取るために有用なものと思われるため。(2)
- ・退院後の患者の生活がより良くなるため。
- ・利用者様のニードにつながると思う。活動参加につながりやすいと思う。
- ・自分の中で情報を整理できる。
- ・悩んでいるケースをアセスメントし直す時に使用してみたい。
- ・対象者の機能や生活を整理するのに使い易そうと思った。
- ・情報が整理でき、焦点化するのにわかりやすいため。
- ・分かりやすく、その方の問題点、ニード、今後のつなげ方などが表ですっきりするため。
- ・精神疾患に対するアプローチの1つとして活用したい。
- ・必要な生活行為をあげやすく、訓練のメニューも本人、家族、支援者を交えて考えやすいから。

**目標の明確化に活用**

- ・目標設定後の計画、治療プランが明確になるため。
- ・現在見よう見まねで行っているが、OTとしても患者様としても目標が明確にして進められる。
- ・対象者のニーズや目標がまとまりやすい。自分自身の訓練方針がまとめやすい。
- ・目標が明確となり、クライアントと共有しやすいため。
- ・具体的な合意の目標を立て、共通の目標に向け関わっていく事が出来るため。

**目標の共有に活用**

- ・より具体的に目標設定や達成期間が決められるから。利用者様と同意して進めるから。(3)
- ・対象者自ら作業療法の必要性と目的を理解してリハビリに取り組むことが可能となるから。(2)
- ・患者様(利用者様)のやりたい事、目標をしっかり聞くことで、その方のリハビリへの取り組み方も変わってくると思う。また御家族の目標も聞き、その方に合ったリハビリが行えるように活用したい。
- ・対象者の方と共通の目標理解ができ、リハビリへ意欲的に取り組み、問題の焦点化がしやすい。
- ・患者様と目標の共有やP、O、Sで情報をまとめることに使用できる。
- ・患者、患者家族もチームとして参加しやすいため。

**情報共有に活用**

- ・職種毎の役割を明確化できるため。

- ・他職種共有した情報を持つことで関わりが統一できるため。
- ・マネジメントシートを見れば、他職種にも情報提供が出来、患者様がどんな生活をイメージしているのかわかりやすいと感じた。
- ・マネジメントの点で、退院を目に視える形にし、多職種と連携するため。思考整理のため。
- ・老健勤務の中で長期入所の利用者が多い現状。今後の在宅復帰の流れを考慮すると、目標を明確化する点、多職種に関わる点、地域の社会資源が少ない点で活用が有効になると感じた。

#### 伝達に活用

- ・他職種への説明がしやすそう。・ケアマネの理解が得られるかもしれない。
- ・作業療法士の考えている事を書類として見える化するのに従来の病院書式の評価表よりは他職種に伝わりやすいように感じる。
- ・自分の思考過程を整理し、他職種へわかりやすく伝えるツールとなり得るため。
- ・統一された支援方法があった方が他職種へ理解してもらいやすいと思う。

#### OTとして活用

- ・OT地位確立。頭の中を整理できる。対象者をよく知れる。
- ・教育面での利用効果があると思う。
- ・1枚のシートにすべてがまとまっていて治療に使える。OTが期待されているため、それに応えたい。
- ・自分の考えを整理できる。実践していかないと身につかない。
- ・MTDLPを使用することで、その人が大切にしている作業に焦点を当てることが出来、支援が行えるから。そして事例報告や発表をしたいから。
- ・地域で生活行為についての考え方が定着してほしいと思うので。
- ・本人の意志、家族の考えから目標を考えていくというOTらしい考えであるから
- ・使用している。OTの仕事了他職種にも目に見える形で提示できるため。
- ・普段から患者様のニーズに沿ってプランニングしているつもりだが、こうやって書面にしてみるとやらなければいけない事が明確化されて良いと思った。
- ・全員に行っていくのは難しいが目標を持って生活を送ってもらうためには必要だと思うから。
- ・他部門を始め、対象者や本人にもOTの役割を理解して頂ける。QOLの改善という見方をした時に、マネジメントを活用することで介入の質が高められる。本来もつべきOTとしてのスキル向上につながる。対象者が元気になる。

#### 【いいえ】

- ・面倒・理解しきれないため。
  - ・現状ではマンパワー不足で、リハマネ加算Ⅱを取るのも困難。他職種との兼ね合いで加算としては取らないが、利用者との関わり方としては活用していきたい。
  - ・医療保険にて報酬が無い。時間をかけて作成してもすぐに退院し労力が大きい。
  - ・PTからの伝達講習で「介護サービスの費用を抑えることが目的なので、生活行為向上加算を取り、集中して実施した3ヶ月あるいは6ヶ月後に、デイケア卒業又は、在宅で利用している(有料の)介護サービスが少なくなることが結果として求められる」と聞き、①見守りや一部介助なしで自立できるか②万が一サービス形態が変わった後、転倒やけがをしたら、家族はどこに責任を求めらるだろうと思う。大きな向上でなくてもいいのか、デイケアは加算期間後も継続可能なのか、デイサービス等に移行していくのか、もう少し分かってからにしたいと思う。
- 他職種の役割を記入するので、計画段階で他職種でカンファを開催するのか？  
本人を把握するために行う検査等をした上でこの多くの量の計画書があり、今の業務だけで大変なので困る。

#### 【どちらでもない】

- ・取り入れたいが時間的な余裕がない。
  - ・活用したい気もするが、現状行っている家族や他職種とのアプローチでも十分な事が出来ていると思う。活用することで時間がかかってしまうことはマイナスだが、活用することで出来る生活行為申し送り表がケアプランにつながることは魅力を感じる。
  - ・目標を焦点化し、それに沿ったプログラムを考える上で、このツールは活用できるように思ったし、実際使ってみたくとも思う。しかし、詳しく理解できたかと問われると、曖昧さを残してしまっている。特に、企画準備力、検証完力の部分がわかり難かった。そのためどちらともいえない。
  - ・このマネジメントが有効に使われたらとても素晴らしいと思うが、特に回復期などに入院中に御家族とのコミュニケーションが取れていない中で進めてほしい。本人中心のマネジメントとなってしまう、退院後に却って逆効果となってしまう例をたくさん見ている。現実的な事例をあげ、本人を取り巻く環境を含めてきちんと評価分析が出来るような演習が必要。
- 同様なテーマの事例をいくつか見たい。イメージが出来にくく、自分たちの答が合っているのかどうか。イメージが合っているようには思えなかった。「これが模範解答」というものがないと良く分からない。

## 4、今回の研修会の感想・意見

- ・医療保険分野での今後の展望など制度の話を知ることができた。今まで何度かMTDLPの研修に参加しているが、どの程度積算されているかを事前に把握することができた。学術部で確認する術をしっかりと通知して欲しかった。参加する可能性がある。学術部員に電話にて確認したが、詳しい返答がなかった。
  - ・MTDLPの算定料など聞きたい。
  - ・研修会の開催開始が遅いと感じました。県下のデイケアでのMTDLP加算はほとんどとられていないのか、意識の高い所は外部や他県の研修で補ったのか、気になる。また1日を午前午後で分けるだけでなく、365日運営のところなどのために夜研修(90分を数回、平日夜に)をしている他県のプランも良いと感じている。
  - ・もっと多くの場所で開催して欲しい。
  - ・記入演習の場をまた設けて欲しい。
- 
- ・多くの人が受講出来るよう研修会回数を増やしてもらえると良いと思う。
  - ・受付が分かりにくかった。他病院の方の考え方も聞いて良い勉強になった。
- 
- ・研修会の構成が分かりにくかった。分かったような分からないような、な状態なので、また研修会に参加したり、資料を熟読し理解を深めたい。
  - ・グループワークに誰か1人MTDLPの活用が出来る人をアシスト役としてつけて欲しい。もやもやしたまま作業が進んでしまう。もっと勉強します。
  - ・シートの説明で、種類が沢山あって少々分かりにくかった。流れに沿って説明して頂けるとより理解がしやすかったのではと思う。
  - ・生活行為向上プラン演習シート記入が難しかった。
  - ・事例が多い方が分かりやすかった。
  - ・演習を行ったことで、書式を記入しながら行程理解ができた気がする。もっとMTDLPを学ぶ必要性も同時に強く感じた。会場後方の席だったが、マイクも有り聞き取りやすくてよかった。ありがとうございました。
  - ・臨床や現場で生かしたいと思う。
  - ・分かりやすかった。
  - ・事例を交えて分かりやすい勉強会だった。
  - ・説明が分かりやすくて参加して良かった。
  - ・ずっと気になっていたMTDLPだったため、今回をきっかけに使用していきたい。
  - ・ご講義ありがとうございました。
  - ・生活行為向上プラン演習シートを記入する事で、具体的なプログラムを考えることができた。
  - ・シートをまとめるのが大変だったが、研修への参加や実践していく上で理解し慣れていきたい。
  - ・分かりやすく説明頂きありがとうございました。今後使用していけるよう頑張っていきたい。